

第6回 関西4私大公開研究会

高等教育におけるグローバル化への対応は、社会のグローバル化の進展と共に重要性を増してきています。本公開研究会では、関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学の生命科学系学部、学科、研究科が取り組むグローバル戦略や、今後の教育・研究のグローバル化の展開を考えます。また、実際に海外留学をした学生による体験談や、留学生による日本での研究活動についても発表してもらいます。みなさまのご参加をお待ちしています。

日時：2018年3月1日（木）13：00～19：10（12：30開場）

場所：立命館大学 大阪いばらきキャンパス

（JR茨木駅より徒歩約5分／阪急南茨木駅より徒歩約10分）



第1部

13：00～17：30

公開研究会（申込不要・入場無料）

場所：大阪いばらきキャンパス コロキウム（B棟3階）

13：00～13：10

開会挨拶 立命館大学 生命科学部 学部長 小島 一男

13：10～14：10

『立命館大学生命科学部・生命科学研究科のグローバル化の取り組み』

若山 守（立命館大学 生命科学部教授）

『Beyond Borders 高大連携を活かしたステップアップ型グローバル人材育成事例』

戸簾 隼人（立命館大学 生命科学部）

『From the beginning to beyond』

TENGHATTAKORN ARAYA（立命館大学大学院 生命科学研究科）

14：10～15：10

『同志社大学生命医科学部・生命医科学研究科でのグローバル化の取り組みと課題』

舟本 聡（同志社大学 生命医科学部准教授）

『ダブルマスターディグリー制度を志望した動機とそこで得た経験』

菅 勇一郎（同志社大学大学院 生命医科学研究科）

『Dream afar, explore the future』

LIU YANCHEN（同志社大学大学院 生命医科学研究科）

～休憩～

15：10～15：20

『人材交流促進を目指した双方向型国際化プログラム』

15：20～16：20

川崎 英也（関西大学 化学生命工学部教授）

『留学で得たもの ～実際に肌で感じることの大切さ～』

荒川 真江／尾山 新（関西大学 化学生命工学部）

16：20～17：20

『本学の学部SGUプログラムと大学院グローバルプログラムについて』

藤原 伸介（関西学院大学 理工学部教授）

『SGUプログラムに参加して』

植川 泰好（関西学院大学 理工学部）

『大学院グローバルプログラムで学んで』

AFI CANDRA TRINUGRAHA（関西学院大学大学院 理工学研究科）

17：20～17：30

閉会挨拶 立命館大学 生命科学部 副学部長 若山 守



第2部

17：40～19：10

懇親会（申込不要・参加費無料）

場所：大阪いばらきキャンパス OIC Cafeteria（C棟1階）